

第 20 回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）スポーツライミング競技仮設ライミングウォール等基本設計業務委託
質問回答一覧

番号	書類	場所	質問内容	回答
1	基本設計業務 委託特記仕様 書	II 7. (2)	<p>設計業務の中間報告が2024年3月頃となっており、その際にウォールデザイン成果品・図面・概算費の提出となっていますが、作成期間が短すぎて対応が困難かと思われます。中間報告の期限を延長して頂けることは可能なのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月30日に入札が行われ、3月に中間報告する場合、実質的な期間は2ヶ月もありません。 ・通常、スポーツライミング競技施設の設計の流れは以下の通りです。 <ol style="list-style-type: none"> ①発注者ヒアリング、最新の競技規則の分析 ②競技ウォールのデザイン作成 ③競技団体の承認 ④構造図の作成・構造計算 ⑤積算根拠図の作成 ⑥数量調書作成 ⑦概算費用の算出 <p>この工程を2カ月で行なうのは困難です。また競技団体からどのくらいの期間で承認されるかが不明です。</p> <p>さらにこの設計にあたり、鉄骨や仮設足場に関する専門業者の協力が必要ですが、現時点ではそれらの会社からどのくらいの期間で対応してもらえるか不明です。</p>	<p>競技団体等、調整の進捗状況においては、中間報告の期限について相談に応じます。</p>